

# みんなで楽しくスポーツを

No.282 2020年6月



スーパー讃岐っ子育成事業 カヌー競技体験  
令和元年7月27日



かがわドリームスポーツ教室(野球)  
令和2年1月25日 レクザムスタジアム  
講師:中畑 清氏

## ともに歩み ともにつくる スポーツ人生



第74回香川丸亀国際ハーフマラソン大会  
令和2年2月2日 Pikara スタジアム

- オリ・パラ特集  
香川県スポーツ協会 伊禮淳
- スポーツのすすめ  
香川オリブガイナーズ 監督 近藤智勝
- スポーツ指導者の声  
京谷敏子、新開セリナ
- わが町のスポーツ自慢  
善通寺市、小豆島町
- かがわのスポーツ・レクリエーション
- かがわのスポーツ・インフォメーション





## 『今の自分』で生きる』

バルセロナオリンピック  
ウエイトリフティング 日本代表  
香川県スポーツ協会 伊禮 淳

皆さんは、ウエイトリフティング

(重量挙げ)の選手と聞いて、どんな人を想像しますか？身体が大きく筋骨隆々で力持ちといったところでしょうか。

私は、皆さんが思っているタイプとはちょっと違うかもしれません。見た目が小柄で細身のせい、ウエイトリフティングをしているなんて誰も想像がつかないようです。「なぜ、ウエイトリフティングを始めたのか」とよく聞かれます。きっかけは大したことではありませんが、この競技がいつの間にか、私にとっかけがえのないものになっていきました。

この競技を通して、たくさんの方々と出会い、支えられながら成長してきました。悩んだり、迷ったり、時には大きな決断をしたりしてききましたが、そんな時はいつも「今、自分にできることは何だろう」と考えて、

この競技に取り組んできました。

### 決断

私の出身地である沖縄県では、ウエイトリフティング競技はそんなに珍しい競技ではありませんが、地味で敬遠されがちな競技の一つでした。

そんな競技を始めたきっかけは、高校に入学して間もなく、ウエイトリフティング部の顧問だった担任の先生の勧めで、練習を見学に行ったことです。入部するつもりはありませんでしたが、次の日にはなぜか入部した事になっていました。「見に行っただけなのに・・・でも毎日顔を合わす担任・・・」とoriaえずやってみる決断？をしました。

初めは、小柄で特に力が強い訳でもない自分に、この競技が向いているとは到底思えませんでしたし、他



の競技のように相手がいる訳でもなく、練習も地味で楽しいとは感じませんでした。でも、上げられなかった重さ上がるようになってくると、楽しくなるといふか、だんだん自分に自信が持てるようになりました。頑張った分だけ結果が自分に返ってくる、自分の限界を超えた時の達成感に、この競技の魅力を感じ、意外に自分に合っているのではないかと思えてきました。

しかし、競技を始めた頃は、そんなに有望な選手でもなく、練習嫌いで先生の手を煩わしていました。そんな私でしたが、大学進学を機にこ



平成5年東四国国体

の競技と真剣に向き合うようになりました。一つ一つの目標に向かっていくことで記録も少しずつ伸び、世界ジュニア選手権大会や世界選手権大会の代表に選ばれるようになり、初めてオリンピックを意識するようになりました。

### 可能性を信じて

私が香川県に来たのは平成3年です。その頃の私は、国体での優勝経験はあるものの、世界と戦うにはまだ力不足で、オリンピックには手が届きそうもありませんでした。それでも夢だったオリンピック出場のために、自分に足りないものを、強くなるために何が必要なのかを考えていました。足りないのは「絶対に出てやる」という強い気持ちだと気づきました。

就職していた福岡県に残って競技を続けるか、生まれ育った沖縄県に帰るかを選択に迫られた時期、香川県ウエイトリフティング協会の川平建三郎理事長(現)に声を掛けられました。当時、香川県ではウエイトリフティング競技はあまり普及しておらず、県内では一つの高校にやっ

と部ができたばかりでした。「平成5年の東四国体に向けこの競技を普及したい、一からの出発だけ一緒にやらないか」という熱い言葉に惹かれ、ここなら自分の可能性を試せるのではないかと、香川県でお世話になる決断をしました。大きなブルッシュャーは感じていましたが、それが自分を強くしてくれると思いました。



平成6年わかしゃち国体

## あと1kg

ウエイトリフティング競技は、スナッチとクリーン&ジャークという2種目を行い、その合計が相手より1kgでも重い重量を持ち上げた人が勝ちという競技です。昨日上がった重量が、明日も上がるとは限りません。試技が3回ずつしかない競技であるため、練習でも失敗しないように意識しながら取り組んでいました。

また、競技を続けていく上で一番苦労したのが体重管理でした。普段の大会は56kg級で出場していましたが、オリンピックに出場するために、その階級で戦うにはまだ力が足りないと感じ、出場できる可能性がある52kg級で勝負する決断をしました。5kgほどの減量ですが、体脂肪が少ない時で3%台、脂肪を全部落としてもリミットの52kg以下に絞るのは難しく、あと1kgが、なかなか落ちませんでした。

当時は、一選手に対するサポート体制がなく、自分自身で食について調べたり、節制したりしながら体重を管理するしかなく、競技会直前は水さえ飲まない生活を送っていました。オリンピック出場が決まった時は、嬉しい反面、また減量が始まると思うと少し憂鬱な気分にもなりました。

## オリンピックに出場して

私は、1992年開催のバルセロナオリンピックに出場しました。世界中の人々が注目する中、国の威信をかけて戦うオリンピックは、アスリートにとって夢の舞台です。その

ような大会に日本代表として参加でき、素晴らしい経験を得ることができました。

自分を応援してくれた方々や支えてくれた方々のために、一つでも上の順位をと焦っていたのか、純粹に競技を楽しむ余裕などなく、結果は9位という成績でした。「これが今の自分の力なんだ」と改めて世界の壁を痛感するとともに、「まだ、やれることはあったんじゃないか」と、悔しい気持ちを抱えながら大会を終えました。しかし、私には、4年後のアトランタオリンピックまではとても長く感じられ、次の大会を目指すことなど考えられませんでした。

## 強い心をもって

今、新型コロナウイルスにより世界のスポーツ界が大きく揺れています。

2020東京オリンピックの延期だけではなく、日本国内でも様々なスポーツイベントの開催が危ぶまれ、多くのアスリートの葛藤が聞かれます。

一年一年が勝負のアスリートですが、この状況を前向きに捉えている



バルセロナオリンピック 閉会式会場にて

人達の言葉を聞いて、目標や信念を持つている人は、本当に強い心を持つているのだと感じます。今の状況を嘆くのではなく「今の自分のできることを精一杯することで、やりたい自分に一歩でも近づいていくのだと思います。

強い心を持って何度でも挑戦してください。そこで勝ち取れるものは、とても素晴らしいものになると信じています。



## 「独立リーグと共に歩んできた

## 野球人生

香川オリーブガイナース

監督 近藤 智勝

香川オリーブガイナース監督の近藤智勝（こんどう ともすけ）です。

私は野球に携わってから約30年のうち、15年もの月日を香川オリーブガイナースと共に歩んできました。

野球との出会いは、父親とキャッチボールをはじめたのがきっかけでした。小学校3年生から神奈川県軟式野球チームに所属、中学校では、横浜市内のリトルシニア「緑東（現：青葉緑東シニア）」に所属し、内野手として3年生の時に春の選抜大会で準優勝、夏の全国大会で優勝することができました。

その後、私立桐光学園高校に進学をし、1年生の時から試合時は内野手として出場し、県大会決勝で現西武ライオンズの松坂大輔投手と対決した思い出があります。

高校3年生の頃から、プロ野球選手になりたいという思いが強くなってきました。駒澤大学に進学。大学時代は、1年生の時からベンチ入りをしていましたが、なかなか思うような結果が出ず、野球人生で初めて挫折

を味わい、4年間を過ごしました。

大学卒業と同じタイミングで四国に独立リーグができる聞き、挑戦しようと思いついてトライアウトを受験し、合格。晴れて香川オリーブガイナースに入団することとなりました。

香川オリーブガイナースはプロ球団ではありませんが、2005年の設立当時は日本初の独立リーグであった為、まずはチームの事を一人でも多くの地域の皆様に知っていただく必要がありました。ポスターを配布したり、野球教室を行ったり、地域の皆様や子供たちに野球の楽しさを伝えていく活動を積極的に行ったことは今でも良い思い出です。

初代キャプテンとして、スポンサー様や地域の皆様に支えられながら野球ができていくということを大切に思いながら、自分たちのNPB球団への入団という夢を叶えるために全力でプレーしてきました。選手として6年間プレーをするなかで4度の日本一を経験し、ドラフトの有力候

補に挙がりましたが、残念ながらNPB入りという夢を果たすことはできませんでした。しかし、縁あって2012年にガイナースからコーチのオファーをいただき、指導者として第二の人生を歩むことを決めました。

指導者になってからは、強豪校出身のエリート選手や身体能力はあっても野球を知らない選手、様々な選手たちと出会ってきました。

異なった身体能力や野球観を持った選手が所属するのが独立リーグです。

そんな選手たちを色々な角度から見、引き出しをつくっていかねばならないので、選手それぞれに合った指導をすることを心がけています。

そして、本人たちが自分自身で気づけていない長所を気づかせ、その長所を「自分の武器」にし、その武器でしっかり勝負していきけるように、一緒につくりあげていきたいと思えます。

野球は日々進化していますが、私自身も選手たちと一緒に悩み、考えていけるような指導者でありたいと思います。

これまで、香川オリーブガイナース

からは26名の多くの選手がNPB入りを果たしていますが、その一方で、NPB入りを果たせず野球を引退する選手が大半です。

独立リーグは夢を叶える場所であると同時に、夢をあきらめる場所でもあります。

今回、NPBを経験していない選手が独立リーグの監督に就任するのは創設以来初めてのこととなりますが、今まで培った経験を活かしながら、地域と選手の夢を叶えるために、責任と覚悟をもって努めていきたいと思えます。

これまでガイナースが16年間在り続けられたのも、地元の皆様のご支援や応援があったからと感謝しています。NPBを目指して懸命に取り組む選手の姿を見に球場に是非来てください。

これからも、元氣と勇気を与えられるように頑張っていきます。



当時の会場に「青少年の健全なる育成とフォークダンスで明るい社会を」のキャッチフレーズを掲げて、各地で例会が開かれていました。熱心に参加していたので指導部に誘われ、指導者としてスタート。校区の例会や、会社、銀行のレクリエーション活動、県民皆体育での指導な

1945年、高松市はB29の空襲を受けて焼け野原になりました。戦後何もなかったそんな時代に、友人から「高松市立体育館でダンスの会が開かれている」と誘われて出かけたところ、会場には400名くらいの若い男女が手を取り輪になり、楽しそうに踊っていました。初めて見る光景に、こんな世界があったの？と感動。それが世界の素晴らしい文化遺産、フォークダンスとの出会いでした。すぐに高松市フォークダンス協会に入会し、以来寝ても覚めてもフォークダンス一色に。週に一度の例会がどれほど待ち遠しかったことか。



日本フォークダンス連盟  
香川県支部  
支部長 京谷 敏子

みんなで楽しく  
踊りましょっ!

どを経験しましたが、時代が流れ、レジャー産業の発展と共に若いダンサーが少なくなりました。それに伴い1970年代に婦人のフォークダンス教室を開始。以来、女性を中心に各地に教室を広げていきました。春と秋には初心者講習会を開催し、幼稚園や小中学校への出張事業、全国レクリエーション大会や県民スポーツ・レクリエーション祭、トリムの祭典などの開催にも携わってきました。

フォークダンスとの出会いによって心も身体も健康になり、多くの人たちに支えられながら、国内はもとより海外への研修旅行にも参加して友好を重ねてきました。この楽しいフォークダンスをひとりでも多くの人に踊っていただきたい。高齢になつた今もみんなで楽しく踊りたい。感謝の言葉しかありません。

ジョイン・ハンズ・レット・ダンス!



皆様はチアリーダーの存在を知っていますか? POMを持って元気に踊っているイメージではないでしょうか? そんなチアリーダーについて、お話しさせていただきます。

私は現在、B League 2部香川ファイアローズの専属チアダンスチームのディレクターとして活動しております。また、チアダンスの素晴らしさをもっとたくさんの方に知ってもらうため、香川県内の子供から大人まで幅広くチアダンスを指導しております。

【チアダンスとは】

チアリーディングのアクロバットの部分を取り除いたダンスを中心としたものです。チアダンスでは、基本となる踊りのテクニクはもちろんです。笑顔・元気・大きな声、この3つを大切に指導しています。そして、仲間を大事にし、感謝の気持ちをお忘れず、人として大切なことも指導の中で伝えております。これが、チアで大切な「チアスピリッ



チアダンス指導者  
新開 セリナ

「人に元気と笑顔を」

ト」というものです。

私はこのチアスピリットという考えに魅了され、この素晴らしさを伝えたく、香川で指導しています。華やかな見た目とは違い、練習はとても厳しいですが、チアスピリットに則り仲間たちと助け合いながら、高め合いながら日々練習・指導をしています。「チア」の根底には、人を元気にさせたり、笑顔にさせたりするという目標があります。「チアダンス」の「チア」が、cheer(元気づける、声援を送る)という意味であることから、人を励ますことを重んじています。そのため、現在、プロスポーツの試合ではチアリーダーの存在は欠かせなくなっております。

是非スポーツ観戦する際は、チアリーダーにも注目してみてくださいね。



## 普通寺市

### 「普通寺まちなみ発見 フォトウォーク」

普通寺市では、毎年11月に恒例の「普通寺まちなみ発見フォトウォーク」を開催しています。今年は第4回目を迎えます。スタッフとして普通寺市スポーツ推進委員連絡協議会の皆さんにもお手伝いしていただいています。

このイベントは、2～5人でグループを作り、当日配布される地図と写真をもとに、チームで作戦を立てて、チーム全員で写真と同じ場所へ行き、同じ角度で写真を撮ってくるポイントラリーです。チェックポイントにはそれぞれ得点をつけていて、普通寺市内の史跡や名所などを設定しています。本市のまちなみをスポーツ（徒歩やランニング）しながら、体力、作戦、読解力を駆使してチームで協力して効率よくチェックポイントを周り、楽しみながら高得点を目指すものです。昨年は16組57名の参加をいただくことができました。年齢やどこに住んでいるかは問わず、2～5人以下のグループであれば



ばどなたでも参加することが出来ます。中には幼稚園児や小学生もいますので（保護者同伴が必要ですが）、ぜひ一度みなさんで誘いあって参加してみてください。ご家族での参加も大歓迎です。

普通寺市の有名な場所だけではなく、隠れた史跡や名所を知ることができ、チームや家族の絆をさらに深めることができるチャンスです！

連絡先 普通寺市教育委員会

生涯学習課

電話 0877-63-6328

FAX 0877-63-6348

## 小豆島町

### 「レディース スイミングスクール」

小豆島町では、夜間に町内成人女性を対象にした「レディーススイミングスクール」を開催しています。この教室は、女性の美容と健康を目的に平成17年度から実施しており、今年で16年目になります。

「女性限定だから、人目を気にすることなく気軽に参加できる」、「知り合いが多く、狭い地域コミュニティである本町に合った取り組みである」と、20代～70代の幅広い参加者の皆様から好評をいただいております。令和元年度は延べ688名の方にご参加いただきました。

プログラムは、「アクアビクス（1時間）」と「水泳指導 or 自由遊泳（1時間）」の合計2時間（19時～21時）で、楽しくハードに運動できるアクアビクスが特に人気です。

前期（6月中旬～7月下旬）と後期（8月上旬～9月中旬）、それぞれ全12回のスクールを終えた後は、参加者と講師による慰労会を行っております。慰労会では、すっかり仲良



しになった参加者が、美味しい料理を食べながら交流を楽しんでいます。初めて会った人と、回数を重ねるごとに心が通じ合い、新たなつながりを作ることができるのは、スポーツの持つ大きな力です。

今後とも、スポーツの力で町民の交流を深め、新たなつながりを作り続けていきたいと考えております。

連絡先 小豆島町教育委員会

社会教育課

電話 0879-82-7015

FAX 0879-82-1025

# かがわのスポーツ・レクリエーション

## 第31回県民スポーツ・レクリエーション祭を開催します!!

だれもが気軽に、それぞれの年齢や体力、目的にあわせてスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、これを契機に、県民の皆さんが健康で豊かなスポーツライフを営んでくださることを目的として、今年も県民スポレク祭を開催します。



開会式後の準備体操

### 《ふれあいスポレク広場》

11月1日（日）にサンポート高松で行われる自由参加の体験コーナーです。  
参加無料です。景品がもらえるスタンプラリーも実施します。

No	種目名	No	種目名
1	いきいきらくらく3B体操	8	体力テスト
2	ステップ21楽しく・エクサ	9	健康相談
3	ニュースポーツ・レクリエーション	10	スポーツウエルネス吹矢体験
4	レク式体力チェック	11	スナッグゴルフ
5	竹とんぼ教室	12	ボールルームダンス
6	車いすに乗ってスポーツ体験をしよう	13	香川プロスポーツ
7	アウトドアチャレンジ 野外力検定	14	各団体啓発ブース

### 《レクリエーション大会》

11月1日（日）にサンポート高松とその周辺で行われるレクリエーション3種目です。  
当日申込も受け付けます。

No	種目名
1	オリエンテーリング
2	ファミリーサイクリング
3	ウォーキング



体力テストの様子



香川のプロスポーツ選手も参加

## ステージイベント出演者募集!

サンポート高松 多目的広場 石のステージで行う（雨天の場合は、デックスガレリア）ステージイベントの出演者を大募集します。ダンス、大道芸、伝統芸能等、この機会にあなたの自慢のパフォーマンスを披露してみませんか？

観客の皆さんと共に楽しめる素敵な企画をお待ちしています。

※詳しくは、7月中旬にホームページ「かがわスポーツ情報ネット」に掲載する募集案内で確認してください。



ステージイベント(阿波踊り)



ステージイベント(キッズダンス)



# かがわのスポーツ・レクリエーション

## 《スポーツ大会》

9・10月を中心に実施します。団体に登録していなくても参加できます。  
家族や友だちを誘って、スポーツで心地良い汗を流しましょう!!



No	種目名	会場	期日
1	ママさんバレーボール	飯山総合運動公園体育館 他1会場	6/21(日)中止
2	グラウンド・ゴルフ	高松市東部運動公園	8/27(木)
		さぬき空港公園	9/22(火)
		瀬戸大橋記念公園	10/9(金)
3	インディアカ	飯山総合運動公園体育館	8/23(日)
4	ペタンク	坂出市番の州多目的広場	9/2(水)
5	ホッケー	三菱ケミカル坂出人芝グラウンド	9/6(日)
6	ボウリング	大洋ボウル	
7	パドルテニス	高松市香川総合体育館	
8	ソフトボール(壮年、女子)	丸亀市土器川公園ソフトボール場	
9	ターゲット・バードゴルフ	瀬戸大橋記念公園	
10	実年者バレーボール	土庄町総合会館(フレトピアホール) 他3会場	9/13(日)
11	ソフトバレーボール	高松市香川総合体育館	
12	キッズサッカー	三豊市宝山湖公園芝生広場	
13	ゲートボール	さぬき空港公園	9/16(水)
14	グレー射撃	高松国際射撃場	9/20(日)
15	年齢別ラージボール卓球	三豊市総合体育館	9/21(月)
16	パウンドテニス	大野原会館アリーナ	9/27(日)
17	ミニテニス	高松市立香南中学校体育館	
18	親子バドミントン	坂出市立体育館(メイン)	10/17(土)
19	合気道	県立武道館	10/18(日)
20	エアロビック	県青年センター体育館	10月or11月
21	男女綱引	高松丸亀町商店街老番街前ドーム広場	11/3(火)
22	ポッチャ	調整中	調整中
23	卓球バレー	調整中	調整中
24	ふうせんバレーボール	調整中	調整中
25	マウンテンバイク	調整中	調整中
26	3×3バスケットボール	調整中	調整中
27	スポーツ体験会	参加希望団体	7/12(日)中止

## 《参加申込み》

スポーツ大会、レクリエーション大会は、要項に従ってそれぞれの主管団体へお申込ください。実施要項及び参加申込書は、7月上旬頃、県立体育施設や各市町教育委員会などに配布の予定です。

また、「かがわスポーツ情報ネット」ホームページからもダウンロードできるようになります。

なお、新型コロナウイルスの感染状況により、大会が中止・延期になる場合があります。申込みを行う際は、ホームページを御確認ください。

多くの方の参加をお待ちしています!

〈詳しくは〉

県教育委員会事務局 保健体育課 生涯スポーツ担当まで

TEL 087-832-3762

FAX 087-806-0235

かがわスポーツ情報ネット <http://www.pref.kagawa.jp/sportsnet/>

うどんツルツル!  
スポーツスルスル!







## 2022(令和4年)四国インターハイ開催

令和4年度、高校スポーツ最大の祭典であるインターハイが、平成10年以来24年ぶりに四国で開催されます。全30競技34種目のうち、県内で実施されるのは9競技10種目。全国から選手・監督約7,000名、観客約13万人を迎えて7月下旬から8月中旬にかけて行われる予定です。

全国の高校生が目標とするこのインターハイを全県で盛り上げていきましょう。

### 開催競技・種目

香川県	体操(新体操)	徳島県	総合開会式
	バスケットボール		陸上競技
	バレーボール(男子)		サッカー
	登山		バレーボール(女子)
	自転車(トラック・ロード)		ホッケー
	フェンシング		弓道
	なぎなた		バドミントン
	アーチェリー		
	カヌー		
愛媛県	体操(体操競技)	高知県	水泳(競泳・飛込・水球)
	卓球		ソフトボール
	ハンドボール		テニス
	ソフトテニス		剣道
	柔道		相撲
	ウェイトリフティング		ボクシング
	空手道		レスリング
	ボート		少林寺拳法

### 大会愛称・スローガン・シンボルマーク

## 躍動の青い力 四国総体 2022

大会愛称

燃え上がれ 我らの闘志 四国の大地へ

スローガン



シンボルマーク

# かがわのスポーツ・インフォメーション

めざせ! 未来のトップアスリート!

## 令和元年度スーパー讃岐っ子育成事業活動報告

### スーパー讃岐っ子育成プログラム

「スーパー讃岐っ子育成事業」は、将来、国際舞台で活躍する本県選手を育てるため、スポーツの豊かな素質をもつ小学生を発掘・育成する取り組みです。事業開始11年目となる令和元年度は、3学年計96名（6年生36名・5年生35名・4年生25名）で活動しました。

6年生（9期生）は多くの競技体験を、5年生（10期生）は基礎能力の伸長プログラムから競技体験への移行を、4年生（11期生）は身体やコミュニケーションなどの基礎能力を伸長させることをねらいとしたプログラムを実施しました。

また、子どもたちをサポートする保護者の方も、スポーツ障害、栄養学などの講義を受講していただきました。

	前期(4月～7月)	後期(10月～3月)
6年生(9期生)プログラム 15回	身体・コミュニケーション能力Ⅲ 競技体験:ライフル射撃、陸上競技、ハンドボール、水球、カヌー 保護者プログラム	競技体験:フェンシング、レスリング、ボクシング、なぎなた、ホッケー、アーチェリー、ウエイトリフティング 保護者プログラム、パスウェイトライアウト
5年生(10期生)プログラム 16回	身体・コミュニケーション・基礎能力育成Ⅱ 競技体験:陸上競技、ボート、トランポリン、ボウリング、飛込 四国交流プログラム 保護者プログラム	認定証交付式 身体・コミュニケーション能力Ⅱ 競技体験:陸上競技、ボルダリング、ピッチストライドテスト、ラグビー、銃剣道、スケート
4年生(11期生)プログラム 8回	募集・書類選考・最終実技選考	認定証交付式 身体・コミュニケーション能力Ⅰ 基礎能力育成Ⅰ 競技体験:マイスポーツ発見プログラム ピッチストライドテスト 保護者プログラム



### 第10・11期生認定証交付式

令和元年度は、4年生（11期生25名）と、5年生（10期生13名）が選考され、10月20日に県教育委員会工代教育長から認定証が手渡されました。

教育長からは、「皆さんは、香川県の未来を担う金の卵です。将来は、専門的に競技に取り組み、オリンピックなどの国際大会に出場できる選手に育っていくことを期待しています。」と激励の言葉をいただきました。また、代表者として11期生の上島やまとさんが「将来のトップアスリートをめざして努力することを誓います。」と誓いの言葉を述べました。



### スポーツ体験プログラム

小学校3・4年生の約180名が、走・跳・投の基礎動作を中心に計5回のプログラムに参加しました。

各競技の専門の指導者から実技指導を受けたほか、マイスポーツ発見プログラムにおいては、ラグビー・銃剣道・なぎなたなど普段の学校・家庭生活で経験できないような競技を体験し、また、保護者を対象に気を付けるべき生活習慣について講義も行いました。

回	月	日	曜日	会場	内容
1	9	15	日	屋島レクザムフィールド	走動作(香川陸上競技協会)
2	10	20	日	屋島レクザムフィールド	跳動作(香川陸上競技協会)
3	11	24	日	屋島レクザムフィールド	投動作(香川県小学校体育連盟) 保護者プログラム「成長期の生活習慣」 (日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー) 香川県協議会 会長 花房 順子 氏
4	12	14	土	四国電力体育館	マイスポーツ発見プログラム(各競技団体)
5	1	25	土	屋島レクザムフィールド	球技(カマタマーレ讃岐)



# つなげていきます スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、  
日本のスポーツを育てるために  
使われています。

